

仕様書別紙1「機能要件一覧」

必須区分は本調達で必ず満たす要件とし、要望区分は技術提案における加点要素とする。

No.	区分	機能分類			機能要件
		大分類	中分類	小分類	
1	必須	共通管理機能	認証		職員ポータルから起動し、ID・パスワードによるログインやシングルサインオン相当の利用ができること。
2	必須	共通管理機能	操作権限		IDごとに登録、更新、承認、参照、出力等の権限及び対象施設を設定できること。
3	必須	共通管理機能	マスタ		システムの運用や操作上必要な項目や設定値等の登録、照会ができること。
4	必須	共通管理機能	マニュアル		システムの画面上からマニュアルを参照できること。
5	必須	共通管理機能	検索		名称等の部分一致検索ができること。
6	必須	公有財産管理機能	公有財産台帳		土地、建物、工作物等財産の単位ごとに公有財産台帳を管理できること。また、施設を構成する財産については、施設単位で管理できること。
7	要望	公有財産管理機能	公有財産台帳		公有財産台帳ごとに備考欄を設けて自由記述できること。
8	必須	公有財産管理機能	異動報告	申請	システム利用者において財産の新規登録・訂正・廃止等の異動報告（異動承認申請）ができること。
9	要望	公有財産管理機能	異動報告	申請	部署内での決裁に利用する帳票（異動内容が分かる書類）の出力ができること。
10	必須	公有財産管理機能	異動報告	承認	システム管理者が異動申請内容を承認することで、システム登録できること。
11	要望	公有財産管理機能	使用許可（貸付）、借受		公有財産の使用許可（貸付）台帳、借用財産台帳を管理できること。
12	要望	公有財産管理機能	使用許可（貸付）		行政財産使用料を自動計算できること。
13	要望	公有財産管理機能	評価替え		公有財産の評価額について、3年に1度の評価替え及び随時の評価替えができること。
14	必須	公有財産管理機能	ファイルアップロード		写真や図面等の電子ファイルを登録できること。
15	必須	公有財産管理機能	入力補助機能		ファイル取込（Excel、CSV等）による一括登録ができること。
16	必須	公有財産管理機能	データ出力		公有財産台帳データ（期中（会計年度ごと）の異動状況を含む）をExcel等の二次加工可能な形式で出力できること。
17	必須	公有財産管理機能	帳票		財産の単位ごとに公有財産台帳を出力できること。また、公有財産台帳データに基づき「財産に関する調査」を自動作成し出力できること。
18	要望	公有財産管理機能	帳票		山口県公有財産規則に定める様式にて帳票を出力できること。
19	要望	公有財産管理機能	用語		画面やデータの項目名について、山口県公有財産規則に定める用語を使用できること。
20	要望	公有財産管理機能	GIS連携		GIS機能を利用できること。
21	必須	公有財産管理機能	公会計との連携		公有財産と固定資産の情報について、関連するものを紐付けて管理できること。
22	必須	公有財産管理機能	公会計との連携		㈱システムディが提供する公会計システム「PPP」が必要とする固定資産台帳作成のためのデータ出力ができること。
23	必須	公有財産管理機能	公共施設マネジメント機能との連携		施設単位で管理する財産について、施設基本情報を含め公共施設マネジメント機能とデータ連携できること。
24	必須	公共施設マネジメント機能	施設台帳		公有財産管理機能から連携するデータに、部位・設備仕様、更新周期、劣化度、工事履歴、運営経費、利用状況等を紐付けることにより、施設情報を一元的に管理できること。
25	必須	公共施設マネジメント機能	施設カルテ		施設台帳データに基づき、施設基本情報や運営経費、利用状況等をまとめた「施設カルテ」を自動作成できること。
26	必須	公共施設マネジメント機能	施設評価・分析		施設台帳データに基づき、施設ごとに運営経費や利用状況等を複数年比較できること。
27	要望	公共施設マネジメント機能	施設評価・分析		任意の施設間（同一分類、近隣施設等）で比較できること。
28	要望	公共施設マネジメント機能	施設評価・分析		施設ごとにハード指標（建物性能）、ソフト指標（運営経費、利用状況）によるポートフォリオ分析ができること。
29	必須	公共施設マネジメント機能	中長期保全計画	工事履歴管理	工事の実施年度、実績額、請負業者等の工事履歴を管理できること。
30	必須	公共施設マネジメント機能	中長期保全計画	費用推計	県が任意に設定する単価及び更新周期、工事履歴等に基づき、ライフサイクルコストを試算し、施設ごと・建物ごとの費用推計表を作成できること。
31	必須	公共施設マネジメント機能	中長期保全計画	保全計画	県が任意に設定する単価及び更新周期、工事履歴等に基づき、部位・設備ごとの中長期保全計画を作成できること。
32	要望	公共施設マネジメント機能	中長期保全計画	平準化シミュレーション	各年度の費用を平準化させたり、費用縮減や工期短縮を図るため、関連性のある工事を一括実施できるよう調整を行うことができること。
33	必須	公共施設マネジメント機能	点検管理		建築基準法第12条に基づく点検等の点検結果を登録できること。
34	必須	公共施設マネジメント機能	保全工事の優先順位付け		部位・設備ごとの劣化度について、ABCD等の段階評価の結果を登録できること。
35	要望	公共施設マネジメント機能	保全工事の優先順位付け		経過年数、劣化度等から保全工事の優先順位付けが自動算定できること。
36	必須	公共施設マネジメント機能	ファイルアップロード		写真や図面等の電子ファイルを登録できること。
37	必須	公共施設マネジメント機能	入力補助機能		ファイル取込（Excel、CSV等）による一括登録ができること。
38	必須	公共施設マネジメント機能	データ出力		施設台帳データをExcel等の二次加工可能な形式で出力できること。